



2024年4月13日(土) 全日本教職員連盟

第235回執行委員会1日目 全日本教職員連盟本部にて

4月13日、全日教連は執行委員会を開催しました。総勢24名の役員が一堂に会し協議を行いました。徳島県教職員団体連合会からは、喜多政博委員長と中道敬事務局次長が参加しました。

冒頭、渡辺委員長は「全日教連の会議等における協議内容・意思決定は、文部科学省をはじめとした教育関係諸機関から信頼と評価を得ている。その自負と責任をもち、日本の教職員の代表として、子供たちのために教育環境の改善に取り組もう」と挨拶しました。

会議では、令和6年度の年間行事計画や運動方針等が話し合われました。

特に運動方針における要望活動の項目においては、学校現場の実情から、今最も何を要望すべきかについて役員から多くの意見が出ました。

